

④ 新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

岡山県笠岡市の白石島産『桑の実』を使用した加工食品並びに機能性食品の開発及び販売

希少な「桑の実」を原料に、アイスなどスイーツや高い栄養価をもつ機能性食品を開発し商品化、全国展開を目指す。

連携体

農林漁業者 **株式会社しらいし（農業）**

耕作放棄地を利用して桑の栽培に取り組み、桑の実の安定供給を行う。

中小企業者 **岡山県青果物販売株式会社（食品製造業）**

アイス、プリン、ゼリー等のスイーツ加工品の製造技術ならびに自社の販売チャネルを用いて桑の実を原料とする加工食品や機能性食品の開発・販売を行う。

連携参加者 岡山大学大学院 環境生命科学研究科、京都工芸繊維大学名誉教授 原三郎

桑の実の栄養成分分析、機能性についてのデータ収集及び技術指導等、専門家としてアドバイスをを行う。

サポート機関等 日本政策金融公庫岡山支店・(独)中小企業基盤整備機構中国本部

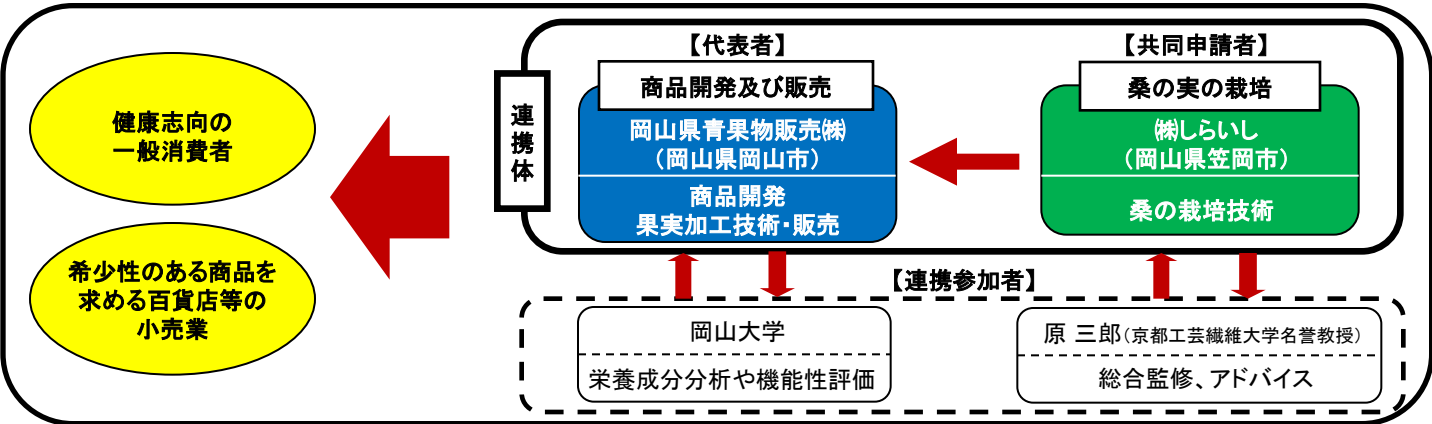
連携の経緯

白石島では住民が繭しらいしを立ち上げ、『桑の葉茶』の販売等に取り組んでいるが、新たな試みを模索していた。他方、岡山県青果物販売株式会社は、差別化を図るため希少性の高い商品を開発する必要があり、共同して桑の実を利用した新商品を開発することとなった。



連携に当たっての課題や工夫等

桑の木の植樹を進め、原料の増産及び供給の安定化を図る。桑の実傷みやすく、増産に向けて冷凍保存などの施設整備が課題。また栄養成分が商品価値を大きく左右するため、岡山大学とともに桑の実の成分分析を行い、商品化を実施。



連携による効果

農林漁業者 **5年で1,040万円の売上増加、耕作放棄地の利活用**

これまで廃棄されていた桑の実を販売、安定納入による収益性の改善ならびに産地として認知度向上が期待される。

中小企業者 **5年で20,000万円の売上増加、収益性の改善**

桑の実を使用した加工食品は希少であり、加工品と機能性食品を開発・販売することにより、収益の向上が期待される。

代表企業等の連絡先

企業等名	岡山県青果物販売株式会社	所在地	岡山県岡山市北区岡南町2-3-1
TEL	: 086-224-8401	FAX	: 086-224-8402
E-mail	: fujiwara@umaina.co.jp	ホームページ	: http://www.umaina.co.jp/